# 特殊詐欺防止対策機器の導入費補助金



特殊詐欺等防止対策機能付き電話機等を購入さる方を対象に、対象となる機器の購入費用に対して補助金を交付します。

## 特殊詐欺等防止対策機器とは

固定電話機に接続する通話録音装置や着信拒否装置、または、これらの機能を備えた固定電話機が対象となります。

## 補助の対象となる方

次の要件を全て満たす方になります。
□町内に住所の有る65歳以上のみの方からなる世帯
□機器を町内業者から購入した方
※本人または同世帯の方が、既に本補助金の交付を受けている場合は対象となりません。

## 補助金申請に必要なもの

□補助金交付申請書
□購入予定の機器の機能を確認できる書類（カタログ、取扱説明書等）
□購入予定の機器の見積書

## 補助金額

対象機器の購入及び設置費の３分の２の額となります。ただし費用の上限15,000円。

## 申請期間・申込先

令和５年３月17日まで。購入希望の方は、くらし安心課へ事前にお問い合わせ下さい。

【問合せ】　くらし安心課　防災・住民生活グループ　☎82-0111

## 「台風に備えましょう」（函館地方気象台）

７月から10月は「台風」の発生・接近・上陸が多くなる時期です。災害を防止・軽減するためには台風に関して確認しましょう。

熱帯の海上で発生する低気圧を熱帯低気圧と呼びますが、最大風速がおよそ17m/s以上になったものを「台風」と呼びます。台風が北上し北から寒気の影響が加わると、寒気と暖気の境である前線を伴う温帯低気圧に変わります。北海道付近でも強い勢力を保ったまま接近・上陸する場合もあります。

台風の接近が予想される時には、テレビやラジオ、気象庁のホームページなどで最新の気象情報をチェックして備えるようにしてください。

**台風による災害から身を守るために、次のことに注意しましょう。**

【台風が接近する前】
- □　屋外の植木など飛散しそうなものは、屋内に片付けるかしっかりと固定する。
- □　屋根や壁などの補修は早めに済ませる。
- □　大雨による浸水や土砂災害の危険があるので、低い土地や斜面のそばに居る方は早めの避難も大事。

【台風が接近して大雨や暴風の影響を受け始めた時】
- □　なるべく外出は避ける。
- □　アンテナなどの補修のために屋根に上ることは絶対に止める。
- □　増水した河川や海岸には絶対に近づかない。



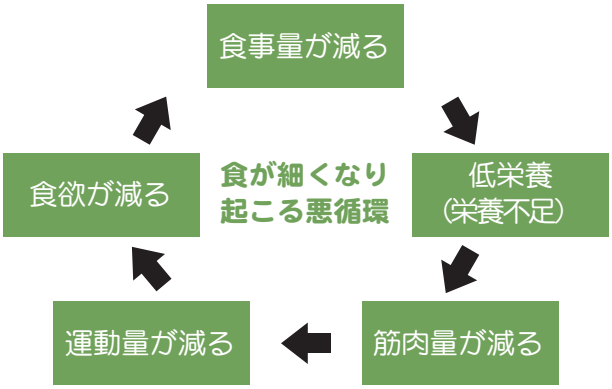
【台風の通過後】
- □　台風が低気圧に変わる場合には、通過時より、通過後の方が暴風となる場合があります。
- □　警報を発表している間は、警戒を続ける必要があります。

○気象庁HP　台風情報

○気象庁HP　危険度分布

# ヤセだけじゃない！ みんなで予防する低栄養(栄養不足)

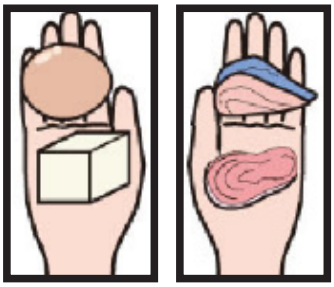
　加齢とともに気力や体力は、徐々に低下しやすくなります。
　高齢期では、食が以前より細くなり、食事量が減ると、十分な栄養がとれずに、低栄養（栄養不足）の可能性が高まります。
　やせていない人も、食事量が減ると、低栄養になる可能性は十分ありますので、注意しましょう。




## 低栄養予防の工夫

### 1）不足しやすいたんぱく質を積極的に食べましょう

たんぱく質（魚、肉、大豆製品、卵）
目安量：１日に片方の手のひらに乗る大きさ３つ分
働　き：筋肉、皮膚などを作る。
　　青魚のDHAには、認知症予防の効果があると言われています。



・たんぱく質の食べて欲しい量(推奨量)は、18歳から高齢者まで男性１日60ｇ、女性１日50ｇが必要です。食が細くなると、不足する可能性がありますので意識して食べましょう。

### 2）ご飯とおかずを組み合わせて食べましょう

目　安：主食、主菜、副菜を１日２食以上組み合わせて食べる。

・主菜を１日３皿食べても足りないたんぱく質を、主食が補ってくれます。
・食品のたんぱく質から筋肉、血液などが作られる時にビタミン$B_6$が働きます。様々な食品に含まれているので組み合わせて食べましょう。
　ビタミン$B_6$が多く含まれている食べ物：鶏肉、マグロ、鮭、バナナ等。

## 食事の目安量（１日）




【問合せ】保健福祉課　地域包括支援グループ　☎82-2780





高齢者虐待のご相談は、